



70th
Anniversary

1955
開成町誕生

70周年

2025

2033

第六次総合計画

第六次総合計画とは！

開成町総合計画とは町の最上位計画であり、町の目指す姿を明らかにし、その実現に向けた方向性を示すものです。まちづくりの基本指針として、行政運営の総合的な指針となる計画です。

8年後の開成町の未来に向かって！

令和6年度で12年間の第五次開成町総合計画が終了することに伴い令和7年1月15～17日の3日間にわたり随時会議を行い、第六次開成町総合計画基本構想及び令和7年度から令和10年度までの4年間の計画期間とする第六次開成町総合計画前期基本計画を慎重に審議しました。採決の結果、賛成多数により可決されました。

第六次開成町総合計画初年度の令和7年度予算の概要は！

第六次開成町総合計画初年度予算は一般会計予算 82億4,000万円（前年度比9億7,100万円増+13.4%）全会計 139億3,910万5千円（前年度比 9億1,113万3千円増+7.0%）共に過去最大規模の予算となりました。本会議では10～12日の3日間にわたる予算特別委員会を設置し、多岐にわたる質疑が交わされ慎重に審議を行いました。

各議員の注目事業については2ページに記載→

見せた！ 議会の存在意義 賛成、反対、それぞれの理由

1月の随時会議に提出された「第六次開成町総合計画」は、町の最上位計画です。15日に説明、16日に質疑を行い、17日の採決では賛成8、反対2の賛成多数で可決されました。

討論・採決の全体→ 反対・賛成討論は録画の1時間16秒あたりから始まります

令和7年開成町議会 1月随時会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名 ※本会議の様子は右QRコードより 日時を選択のうえご覧ください。	1月15日議案審議・ 総合計画説明	1月16日 総合計画質疑	審議結果	内容										
1月15日	町長	足柄上衛生組合規約の変更に係る協議について			可決	足柄上衛生組合規約で定める共同処理する事務に、ごみ処理施設の設置及び管理に関することを加えることについて協議										
		可決			補正予算1,668千円を追加し、歳入歳出予算総額を82億5,642万7千円											
		可決			補正予算1,668千円を追加し、歳入歳出予算総額を1億1,985万4千円											
議決日		議案名 ※本会議の様子は右QRコードより 日時を選択のうえご覧ください。	1月17日総合計画 質疑・採決	審議結果	清水友紀	吉田敏郎	石田史行	井上慎司	武井正広	星野洋一	今西景子	寺野圭一郎	佐々木昇	山下純夫	前田せつよ	
1月17日		第六次開成町総合計画基本構想及び前期基本計画を策定することについて		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	

★山本研一議長は採決に加わりません。○は賛成した者 ●は賛成しなかった者
「欠」は欠席

反対討論：清水友紀 議員

開発が進む駅前一帯のビジョンについて「最終的には町民の皆さまと決めること」とオール開成を強調していたこれまでの答弁と、「町民の皆さまと話し合うのは主に駅前複合施設の内部について」という今回の説明に大きな矛盾を感じたことが反対理由の1つ目。また町の玄関口を整える一大公共事業で、「町民との協議」への繋がりが町民の存在が見えない計画であることが理由の2つ目。「駅前にマンションありきかどうかは分からない」等の執行側の認識で、今後4年間の計画に「整備」を優先順位最高で記載するのは早急である。整備には制度設計やインフラ整備の他に具体的な建築も含まれるため。

賛成討論：武井正広 議員

この計画は、町の未来を築くために非常に重要で、住民の幸福を目指す多岐にわたる施策が含まれています。目標年次を8年先に設定し、将来の目標人口2万人を目指します。子ども子育て施策、教育の充実、インフラ基盤整備等多岐にわたる施策が盛り込まれ、町民ワークショップや若者アンケートを通じて多くの町民の意見が反映されています。「オール開成」をキーワードに町の発展と住民の生活の質向上を目指し、特に駅前通り線周辺地区土地区画整理事業は重要と考えます。この計画は町民との協働によって策定され、多くの議論を経て未来に向けた発展を目指す重要なステップとなっています。以上から賛成討論とします。

反対討論：山下純夫 議員

反対討論を行います。しかし、この第六次開成町総合計画基本構想及び前期基本計画で示された広範な計画のすべてを否定するものではありません。職員、審議会の皆さんはもとより、携わっていただいたすべての方々には感謝を申し上げます。それでも今回反対討論を行うのは、目標達成度を計る指標に用いられた数字の扱いに、あまりに雑な部分が見られたからです。今回本計画に示された数値は、目標達成に向けて単年度の予算建てにも影響しますが、その予算とは町民の皆さんからお預かりした血税にほかなりません。そう考えると、今回の数字の扱いは到底容認できるものではありません。よって本議案には反対いたします。

それぞれの視点！



3月6日
予算説明



3月10日
予算総括質疑



3月
10日



3月
11日



3月
12日

予算特別委員会



忙しいあなたへ

ほぼ10分でわかる

議員全員賛成の議案

議会審議結果ハイライト

令和7年開成町議会2月随時会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名	審議結果	内容
2月20日	町長	※本会議の様子は右QRコードよりご覧ください。		
		令和6年度開成町一般会計補正予算（第7号）について	可決	補正予算1億7,161万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を84億2,804万6千円
		令和6年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	補正予算5,111万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を15億3,456万5千円

令和7年開成町議会3月定例会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名	審議結果	内容										
3月5日	議会	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書を国に提出することを要請する陳情書	可決	清水友紀	吉田敏郎	石田史行	井上慎司	武井正広	星野洋一	今西景子	寺野圭一郎	佐々木昇	山下純夫	前田せつよ
				○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
3月13日		選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
				議会が「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書を国に提出することを要請する陳情書」を採択したことにより、関係行政庁に意見書を提出する。										

★山本研一議長は採決に加わりません。○は賛成した者 ●は賛成しなかった者

ピックアップ

「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」を国に提出することを求める陳情

現行法では、夫婦のどちらかが改姓しなければ婚姻が成立しないため、これを多様性や人権尊重の観点から改善しようという声が上がっています。最高裁判所は2015年と2021年に夫婦別姓を求める裁判で現行法を「合憲」と判断しましたが、国会での議論を促しました。その後、市民や経済界から夫婦別姓の導入を求める声が強まりました。2024年2月には経団連が選択的夫婦別姓制度の導入を政府に提言し、経済同友会もこれに賛同しました。現代では男女共に改姓によるキャリアへの影響や再婚時の子どもの苗字に関する問題が指摘されています。政府は通称使用の拡大に努めていますが、ダブルネームの使用負担や国際的な不便さが課題となっています。選択的夫婦別姓制度は、改姓による不利益を解消し、個人のアイデンティティを尊重する社会の実現に繋がります。国会と政府はこの社会状況を真摯に受け止め、制度の法制化を求めます。

賛成討論：清水友紀 議員

男女共働きを国が推進している社会に強制的な同性婚はそぐわない。外国人とは別姓婚が可能なので、人口減の日本人の存在や豊かで貴重な姓（苗字）を守るには、日本人も別姓婚も可能とすること、等。

反対討論：石田史行 議員

選択的とはいえ別姓は個人の問題ではなく、家族や社会のありように関わる大問題だ。内閣府の世論調査では選択的夫婦別姓を求めたのは3割に届かず、同性維持と同性のまま通称使用の制度化を望む声が7割弱に上った。

賛成討論：山下純夫 議員

夫婦同姓は明治31年の旧民法によるもので、僅か127年の歴史です。それ以前は強制的夫婦別姓でした。選択的夫婦別姓制度の法制化は、何かを強制するものではなく、国際基準に合わせ、選択肢を増やすだけです。

3月5日	議会	開成町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い関係規定の整理をするため改正を行う。
3月5日	町長	教育委員会委員の任命について	同意	野地 真由美氏の再任について
		固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	鍵和田 義嗣氏の再任について
		農業委員会委員の任命について	同意	新たな農業委員会委員12人について
		人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なしとして同意	大場 智充氏の再任について
		刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を制定することについて	可決	刑法等の一部を改正する法律の施行により「懲役」及び「禁錮刑」が「拘禁刑」として統一化されることに伴い、関係条例の整理に関する条例の制定を行う。
		開成町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	職員の扶養手当及び住居手当等所要の改正を行う。
		開成町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員退職報償金の勤務年数区分の改正を行う。
		開成町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	令和7年度及び令和8年度に限り、常勤の特別職の給与及び期末手当に係る地域手当を支給しない改正を行う。
		開成町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等の公務災害に係る損害補償の補償基礎額の改正を行う。
		開成町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、超過勤務の免除の対象となる職員の範囲を、小学校就学の始期に達するまでの子に拡大すること等の改正を行う。
		開成町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	特定任期付職員業績手当を廃止し、勤勉手当を支給するとともに、期末手当の支給率を定めるほか、規定を整備するため改正を行う。
		開成町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	国の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準が改正されたことから、連携協力を行う施設の確保に関する適用除外を定める改正を行う。
		開成町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたことから、連携協力を行う施設の確保に関する適用除外を定めるほか、献立の栄養指導等を行う者に管理栄養士を加える改正を行う。
		開成町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	会計年度任用職員の地域手当について所要の改正を行う。
3月13日	町長	開成町教育振興基本計画を策定することについて	可決	令和7年度から令和10年度までの4年間を計画期間とする計画を策定する。
		令和6年度開成町一般会計補正予算（第8号）について	可決	補正予算4,993千円を減額し、歳入歳出予算総額を84億2,305万3千円
		令和6年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	補正予算3億6,635万3千円を減額し、歳入歳出予算総額を5億1,502万1千円
		令和7年度開成町一般会計予算について	可決	歳入歳出総額 82億4,000万円
		令和7年度開成町国民健康保険特別会計予算について	可決	歳入歳出総額 15億6,155万4千円
		令和7年度開成町介護保険事業特別会計予算について	可決	歳入歳出総額 16億98万円
		令和7年度開成町給食事業特別会計予算について	可決	歳入歳出総額 1億2,009万3千円
		令和7年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算について	可決	歳入歳出総額 3億3,656万2千円
		令和7年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計予算について	可決	歳入歳出総額 7億7,264万4千円
		令和7年度開成町水道事業会計予算について	可決	歳入歳出総額 4億2,325万1千円
3月13日	議会	令和7年度開成町下水道事業会計予算について	可決	歳入歳出総額 8億8,402万1千円
		常任委員会所管事務調査の報告（教育民生常任委員会）		こちらからご確認ください！

総務経済

所管事務調査項目『文命用水補修工事に伴う町水路の影響及び対策について』

現在、開成町内を巡る水路の多くで断水が続いています。文命用水の取水トンネル（全長約800m）の老朽化対策工事が実施されているためです。工事は3週間に1度の通水を除き、昨年10月から今年の4月下旬までの約半年間、今年10月から12月下旬までの約3か月間と続く予定です。これまでに無い長期に渡る断水の影響について、臭気等の現地調査を行い、また酒川右岸土地改良区、農業委員会等との意見交換会と、計7回の委員会を開催しました。その結果、◎環境保全の観点から、町内の下水道整備済み地域での下水道接続。◎長期断水の機会を活用した、浸水対策につながる水路の堆砂除去。◎文命用水の管理を担い、町民の安心安全な生活に寄与する酒川右岸土地改良区の運営・活動を維持するための、町による一層の支援。以上3点の促進が必要なこととして報告書を作成しました。

常任委員会報告

教育民生

所管事務調査項目『子どもの学習スペースの確保策について』

町内の子どもの学習スペースの現状を把握し、今後の子どもの学習スペースのあり方について調査研究を行うため、夏季における学習スペースの活用状況の把握や、学習スペース設置の可能性が見込まれる老朽化対策工事後の開成町民センターの現地調査など、6回の委員会を開催し、委員間討議を経て以下の提言をまとめ、議長に報告を行った。

- ◎本町にとって常設の学習スペースがないことは、喫緊の課題である。
- ◎町民センターの放送室をはじめ、公共施設の使われていない部屋があれば常設の学習室として有効に利用されたい。
- ◎子どもの居場所にもなり得る学習スペースの設置は、町として初の学習室を設けるという強い意志を持って取り組まれたい。

町の発展・子ども支援

OR7年度は約7億円をかけ、開成駅周辺の工事が進みます。税金を1番多く使う事業でもあるため、駅周辺がどう変わるのか町民にきちんと説明会を行う必要があります。○産後ケア事業など、子ども子育て支援の計画が倍増。予算とともに適切な人員配置が求められます。○少子高齢化社会の今は財政的に「ふんばりどき」です。

快適な都市空間づくり

駅前通り線周辺地区土地区画整理事業は、造成工事着工に向けた詳細設計を。足柄産業集積ビレッジ構想は、宮台北地区地権者の方々と思う少しでも早い実現を。南部第3地区は権利者の意向を踏まえたまちづくり基本構想の策定に。以上、三つの事業に特に着目し、これからの動向に注視していく。

町の防災力アップ!!

上延沢地区の「松ノ木河原多目的広場」を防災広場として整備する事業（521万6千円）に注目する。すなわちこの整備により大規模災害時には、車中泊避難場所や備蓄品の一時的集積場所として広場が有効活用される一方、平時には消防団の訓練拠点として利用出来るようになり、町の防災力アップに大きく寄与すると考える。

保育と防災事業の拡充

開成幼稚園は預かり保育を大幅拡充！さらに令和8年から始まる子ども誰でも通園制度に対応するため、施設整備に1億2千万円の補助！松ノ木河原多目的広場を防災広場として整備開始！車中泊避難に対応し、平時は消防団の訓練拠点に！本町は税の徴収に大きな課題はなく、滞納が年々減少！令和7年度も各種事業の進捗を注視！

未来の街づくりに注目

子育て・教育に関するきめ細かい施策（産後ヘルパー派遣、幼稚園預かり保育拡充、スクールコーディネーター配置、ALT増員など）に期待したい。そして未来の街づくりに向けた駅前通り線周辺地区土地区画整理事業、新たに南部第3地区土地区画整理事業や足柄産業集積ビレッジ構想に関する動きが出てきたので注目していきたい。

次期総合計画に期待！

第六次開成町総合計画の初年度となる事業としては、幼稚園預かり保育事業の拡充であり保護者のニーズに応えられる事業として注視している。また、健康関係としては節目年齢歯周疾患検診に注目したい。駅前通り線周辺地区土地区画整理事業の推進に期待、また、防犯カメラの再増設での防犯体制強化は大いに評価したい。

もっと！子育て支援！

全議員の中で、私こそ子育て支援施策をしっかり見ていこうという熱い想いで予算をチェック！産み育てるなら開成町。子ども達がこの町が好き、楽しいと思える取組に注視。○幼稚園預かり保育拡大 ○こども誰でも通園、0・1・2歳児の保育枠拡大 ○こどものネットトラブル増！ネットパトロール、モラル教育 ○子どもの居場所

町制70周年記念事業

町制施行70周年を契機に、企業と連携し積極的な事業展開を図りながら町のPRや移住定住促進を目指していく。ブランディング活動としてポータルサイトやプロモーションブック制作を進め、さらに三大祭りの内容強化にも取り組む。これらを通じて町民や企業と共にこれからの地域発展を目指す前向きな回答が得られた。

農業振興に期待

本町において農業は農作物の生産、供給だけではなく環境保全、防災、安らぎの空間提供や観光など多面的機能を有しており非常に重要である。本予算では県からの補助金、交付金等廃止となったものがあるが、事業への影響はないとのことであった。令和7年度の農業振興に期待するとともに注視していきたい。

配分苦慮、課題多様化

町民ニーズの多様化、社会課題の複雑化でメリハリをつけた予算配分は難しいという。しかし、一例をあげれば4年で3割増加している介護サービス等諸費の削減を目的に、予防事業の予算を増やすなど意思を持った予算配分が必要だ。一方、二元代表制の意義を果たすためにも、予算書のオープンデータ化を望む。

駅前通り線 産後施策は

駅前通り線周辺地区区画整理事業は造成工事の着工に向け詳細設計を行う段階となるため、将来都市像を含めた説明責任の重要性を更に求めた。令和6年度こども家庭センターが開設し様々な職種間で検討を重ね、産後の負担軽減策として産後ヘルパー事業を予算化した。他の子育て支援事業と相乗効果が図れるよう求め、確認した。

高齢者生きがいづくり

未来を担う子どもを育むため、特に子育て支援に力を入れた予算とされており重要な取り組みと考える。一方で高齢者福祉の充実も大切であり、「健康づくり・生きがいづくり・地域医療の充実・福祉の充実」などを通じて全ての町民の健康増進と健康寿命の延伸を図ると掲げているが、具体的な計画とその取り組みに注目したい。

一般質問

一般質問とは？ 定例会で、議員が行政の施策や方針などについて、報告、説明を求めたり質問することを言います。3月定例会議では初日の3月4日が一般質問にあてられ、6名の議員が60分（答弁込み）の持ち時間で登壇しました。各議員の質問全編はQRコードからご覧いただけます。

健康 福祉

1. がん対策における「施策の推進」及び「がん教育」を問う



前田せつよ

問 がん検診の受診率の向上を図るため、特定健診の最初の年齢となる40歳の町民を対象に、費用を無償化することで健康診断及びがん検診のハードルが下がり、継続受診にも繋がっていくと考える。見解を問う。

答 全額無償化について、公平・公正性から受益者負担が原則と考える。

問 町民の行動変容（ナッジ）を促すような啓発チラシの工夫は。

答 令和4年度から、がん検診と一緒に健診ができる共通受診券を作成した。令和7年度はハガキで受診案内し、そのハガキが受診券にもなる方法を試みる。その他周知方法等も考え受診率向上に努めていきたい。

子育て 教育

1. 開成町の「教育のまち 開成」を町の強みに



清水 友紀

問 開成町の学校ボランティアや支援員を行う町民の数は。

答 かなりのご参加を頂いており、開成町の教育の優位性の一つと言える。ボランティアは総計626名、支援員は42名。（令和5年度実績）

問 コミュニティスクール（学校運営協議会制度）は、地域と学校が繋がりを持つための制度であるため、町民により周知したほうが良いが。

答 PR不足と思うので、現在の課題として検討して対応していきたい。

問 開成町をより良くするための子ども達の提案を地域で聴く機会は。

答 不足しているところだと思うので今後検討していきたい。

自治体経営

1. 再浮上と2万人の目標に向けた、人口増加策を問う



山下 純夫

問 多世代同居に向けた補助金を創設する考えは。

答 核家族化が進んでいるが、大家族の大事が見直される時期がいつか来るのではないかと考えている。近隣自治体の実績等も伺ったのでそれらも踏まえて検討したい。

問 開成町こそ、防災庁の最適立地である。防災庁誘致を積極的に進める考えは。

答 防災庁創設に向けた具体的な制度設計がまだ示されていない現段階において、本町において防災庁誘致を積極的に進める考えはない。

産業 文化

1. 地域資源の活用策を問う



佐々木 昇

問 瀬戸屋敷管理棟をレストランなど、有効活用する考えは。

答 寄附者と協議を進め今後町が管理を行っていく。そういった中で、管理棟を指定管理の中にも含めるのか含めないのか、また、どのような活用を図っていくのか、これから検討を進めていく。

問 町内には多くの動植物が見られる。ビオトープ公園をつくる考えは。

答 現時点ではビオトープ公園の整備は考えていない。

問 開成水辺スポーツ公園南側の有効活用は。

答 河川法の適用のある河川地域なので県と相談しながら進めている。

安全 安心

1. 自転車の安全利用の促進について問う



星野 洋一

問 令和5年度中の自転車に関係する事故16件についてどのような分析をされ、また、どのような対策に繋がっていくのか。

答 自転車、自動車双方の運転者に啓発が必要と考えている。また、松田警察署と関係強化し、自転車安全対策について更なる連携を考えていく。

問 自転車がこれから安全安心に利用するためのインフラ整備について今後検討していることはあるのか。

答 道路反射鏡の設置、また照明の関係や反射ボール・防護柵等ハード面で自転車を利用しやすい環境づくりに対応していきたい。

自治体経営

1. 山神町政の現状での公約への取り組み・成果を問う



武井 正広

問 令和5年4月から現在までの2年間において、山神町長が達成した具体的な取り組みや成果は。

答 町長就任にあたり取り組むべき具体的な取組として131項目にまとめ「町長ビジョン」として町職員に示した。組織横断の項目は庁内ワーキンググループを設置。今後は「町長のまちづくりビジョン」131項目の達成を組織目標として、その進捗状況を町民に向けて発信していく。

問 残り2年の任期において、山神町長が特に重視している目標や計画は。

答 企業版ふるさと納税、子育て支援、保育所・学童などの質量拡充。

全国町村議会議長会表彰 ～4年連続は全国町村初～

開成町議会は、広報改革や議会ハラスメント防止条例の制定などの議会改革が評価され、令和6年度の全国町村議会表彰を受賞しました。これにより令和3年度から令和6年度まで4年連続で受賞となりました。また、山本議長も令和6年度全国町村議会表彰を受賞しました。



町民フェスタ



庁舎1階では、おしゃべりブース、ギカイだよりについてのシールアンケート。3階の議場では議場体験を行いました。

おしゃべりブースの来場者は少なめでしたが、様々なご意見・ご要望について意見交換をさせていただきました。

議場体験では、議長席がスタン

プラリーの場所でもあり大変多くの方が議場にお越し頂きました。親子での参加も多く模擬質問に対して賛成反対のボタンを押す姿も楽しそうでした。

また、ギカイだよりについてのシールアンケートでは、ギカイだよりを読んだことがある。と答えて頂いた方は、全世代合計221人中134人と65.5%の町民の皆さんに読んで頂いていました。ご協力いただきありがとうございました。



スポーツ協会 意見交換会

2月27日に行われた意見交換会では、開成町スポーツ協会の皆様からは町内では練習場所が限られるため、新たなコートの整備や近隣市町と連携を強化すること、また、部活の地域移行を進める際には子ども達の声をよく聴くことなど、具体的なご提案やご要望を数多く伺いました。「スポーツの町 開成」を盛り上げ、町を元気にするには、協会の皆様のご尽力が欠かせません。スポーツは町民同士の交流の機会を生み、健康づくりにも繋がります。議会としても適切に支援できるよう、頂いたご意見を今後の取り組みに生かしてまいります。



開成南小学校 議場体験

1月20日、開成南小学校6年生による議場体験が行われました。山本議長による議会の説明のあとに開いた模擬議会では、見学していた現職議員が思わずうなるような意見や質問が出ました。また当日の感想として『投票率の低下を知り18歳になったら投票に行きたい』『傍聴に行きたい』というものがあり、主権者教育としての有効性を確認できました。同時に『私たちの見えないところで会議を開き』という感想は、もっと広く町民全体への広報活動の必要性を示唆しています。議場体験は児童だけでなく、議会側にも学びの機会となっています。





小さな馬たちと一緒に幸せ時間を経験
ポニーやミニチュアホースと一緒にまったりと
楽しい時間を過ごして下さい

**入園無料の小さな
ふれあい牧場**

キャンプ・年中泊・BBQ・ピクニック
ふれあいとお散歩体験・マルシェ・カフェ

神奈川県足柄上郡開成町
5239
TEL: 050-888-5958



◆読者アンケート◆

こちらから
アクセス
できます→



今回のギカイだよりで関心を持った記事はありますか？ よりよい紙面をつくっていくため、アンケートにご協力をお願いいたします。